

目標達成計画

作成日: 平成 27年 12月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	地域の中の施設として、本社の理念のみではなく、施設独自の理念を作成し、管理者・職員が共有していく。	・運営推進会議で意見を求めて、地域の意見を理念に反映。 ・職員の意見も集約し理念に反映。	6ヶ月
2	35	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	地域住民・民生委員、ご家族などの防災訓練の参加。備蓄品の整備。	・施設内だけではなく、地域住民・家族の防災訓練の参加を呼びかけ、実施。 ・備蓄飲料のチェック・入れ替え。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。